

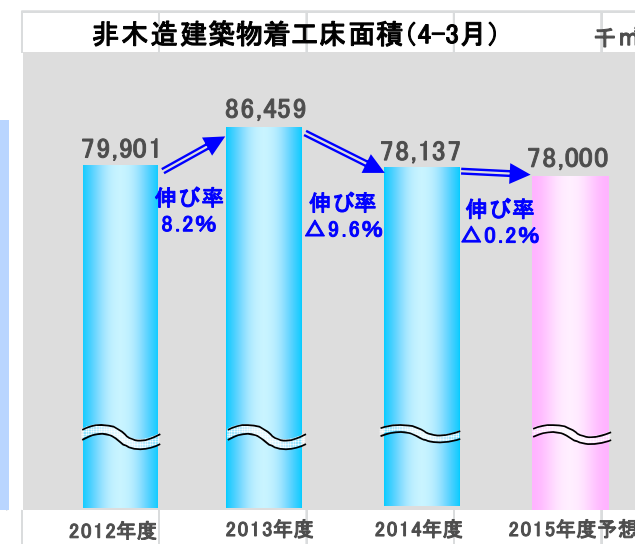
2014年度(平成27年3月期) 不二サッシグループ 決算説明資料

2015年5月13日
不二サッシ株式会社

I. 2014年度(平成27年3月期)決算の概要

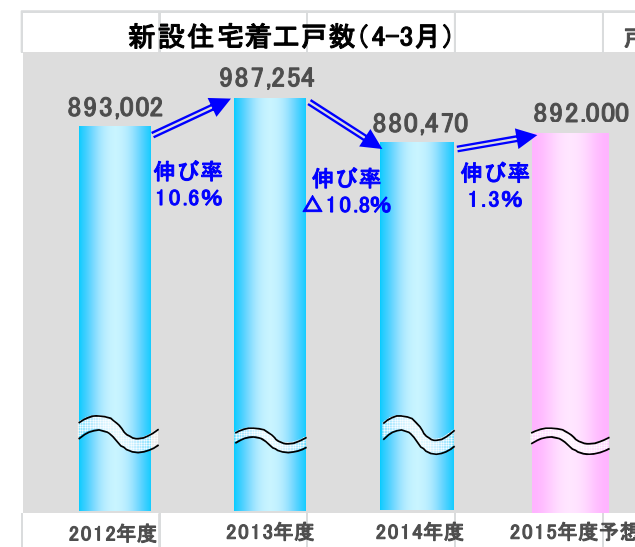
2014年度・2015年度 における事業環境

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度 予測
非木造建築物着工床面積 (千㎡)	79,901	86,458	78,137	78,000
前年比(伸び率)	7.4%	8.2%	-9.6%	-0.2%
新設住宅着工戸数 (戸)	893,002	987,254	880,470	892,000
前年比(伸び率)	6.2%	10.6%	-10.8%	1.3%



■ 建設投資の先行指標である非木造建築物着工床面積は、2014年度は事務所・倉庫が伸びたものの、店舗・工場等が鈍い動きとなり、マンションは消費税増税の影響を受け大きく減少しました。2015年度は東京オリンピック・パラリンピック等の潜在需要も見込まれますが、公共投資の前年割れが想定されることや技能労働者不足、労務・資材費の上昇などによる下振れ要因も考慮し、前年度対比で横ばいを予想しています。

■ 2014年度の住宅着工戸数は、消費税増税後の反動減が影響し二桁減となりました。2015年度は駆け込み・反動減がなくなったことと、省エネ住宅エコポイント等の市場活性化策が下支えとなり微増と予想しています。



2014年度決算の業績について

【連結】

(百万円)

	2013年度		2014年度						
	実績		実績		前年同期比		公表数字 (2014.5.14)	公表比	
		売上比		売上比	増減額	%		増減額	%
売上高	98,648		99,020		371	100.4	100,000	△980	99.0
売上原価	83,637	84.8	84,084	84.9	446	100.5	84,700	△616	99.3
売上総利益	15,011	15.2	14,936	15.1	△74	99.5	15,300	△364	97.6
販管費	11,297	11.5	11,918	12.0	620	105.5	12,100	△182	98.5
営業利益	3,713	3.8	3,018	3.0	△695	81.3	3,200	△182	94.3
経常利益	3,354	3.4	2,643	2.7	△710	78.8	2,800	△157	94.4
当期純利益	2,478	2.5	1,292	1.3	△1,185	52.2	2,000	△708	64.6

2014年度の当社グループの業績は、消費税増税やアルミ地金等原材料価格の上昇、技能労働者不足など懸念材料が顕在化する中、建材事業を中心に、営業プロセスの徹底した効率化を推進するなど、需要の取り込みに注力した結果、売上高は前年同期比100.4%と前年並みを確保しましたが、利益面では、原材料価格の上昇や固定費の増加により、営業利益は前年同期比81.3%、経常利益は前年同期比78.8%、当期純利益は繰越欠損金の解消に伴い税金費用が増加したため、前年同期比11億8千5百万円減の減益となりました。

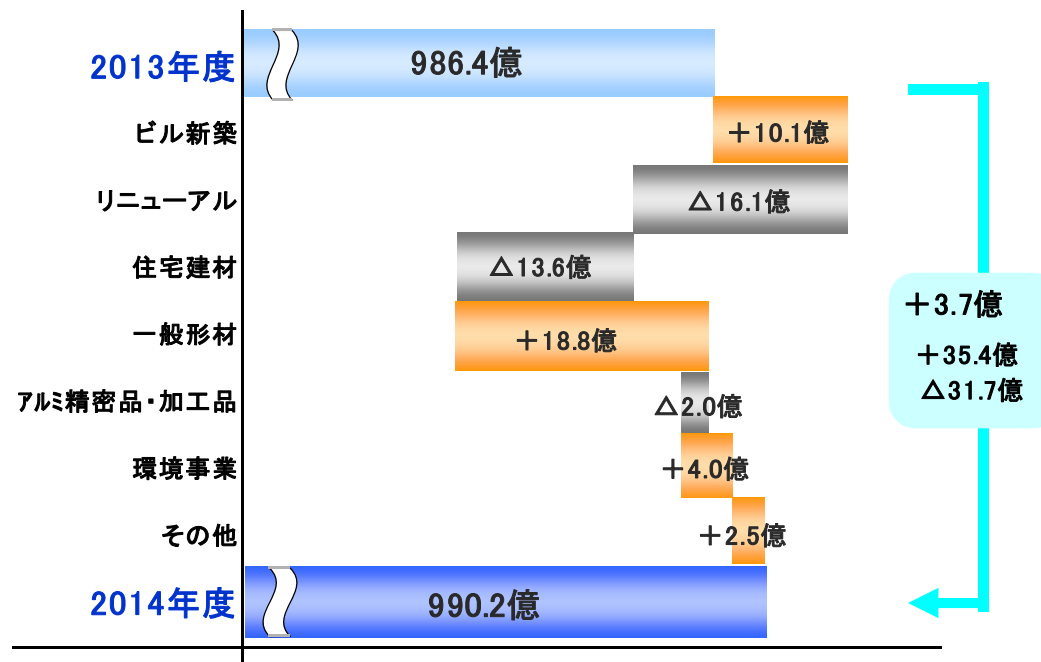
セグメント別 売上高

【連結】

(百万円)

	売上高		
	2013年度 実績	2014年度 実績	対前年比
建材事業	71,610	69,650	97.3% △1,959
形材外販事業	21,934	23,614	107.7% 1,679
環境事業	3,636	4,038	111.0% 401
その他事業	1,467	1,718	117.1% 250
(消去又は全社)	—	—	—
合計	98,648	99,020	100.4% 371

■ 売上高増減分析(前年比)



- ・主力の建材事業の売上高は、ビル新築事業を中心に建築需要を確実に取り込み、概ね順調に推移しましたが、消費税増税の影響を受け、リニューアル事業・住宅建材事業が減少したことなどにより、前年同期比97.3%、19億5千9百万円の減収となりました。
- ・形材外販事業の売上高は、アルミ地金市況に連動する売上が増加したため、前年同期比107.7%、16億7千9百万円の増収となりました。
- ・環境事業の売上高は、一部大型プラント物件で工事遅延が発生しましたが、前期からの順調な受注により前年同期比111.0%、4億1百万円の増収となりました。

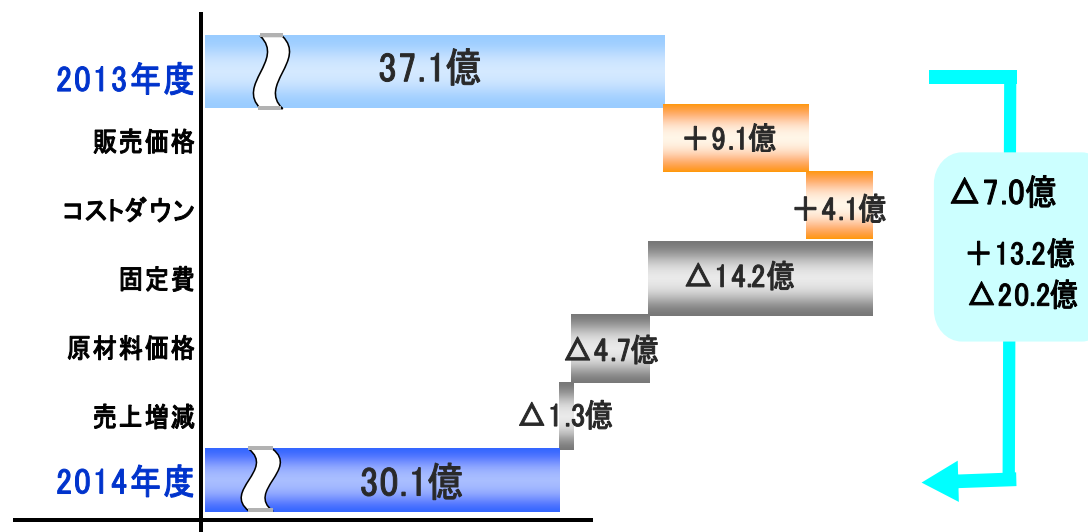
セグメント別 営業利益

【連結】

(百万円)

	営業利益		
	2013年度 実績	2014年度 実績	対前年比
建材事業	3,842	3,654	95.1% △188
形材外販事業	862	253	29.4% △608
環境事業	234	165	70.5% △69
その他事業	119	140	118.1% 21
(消去又は全社)	(1,344)	(1,195)	148
合計	3,713	3,018	81.3% △695

■ 営業利益増減分析(前年比)



- ・営業利益は、増加要因として徹底した収益重視の営業活動により販売価格で+9.1億円、コストダウンで+4.1億円となり、合計で13億2千万円の増加となりました。
- ・減少要因としては、固定費増で△14.2億円、アルミ地金など原材料価格の上昇で△4.7億円、売上の増減他で△1.3億円となり、合計で20億2千万円の減益となりました。
- ・営業利益全体では、前年同期比81.3%、6億9千5百万円減の30億1千8百万円と減益となりました。

II. 2015年度(平成28年3月期)の業績予想

2015年度 連結通期業績予想について

【連結】

(百万円)

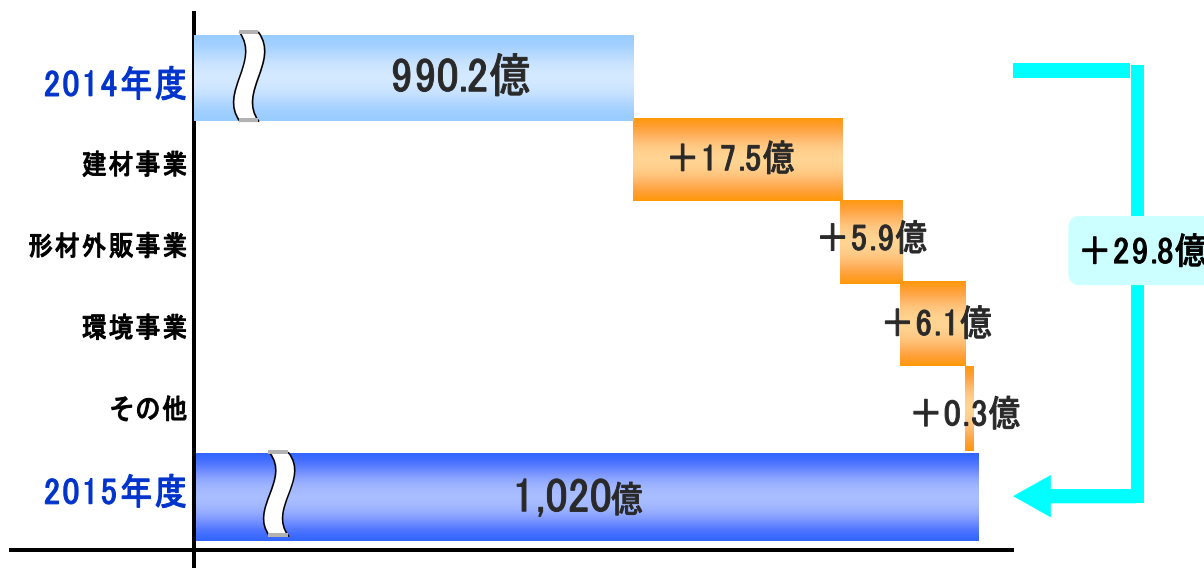
	2014年度通期		2015年度通期			
	実 績		公表・予想数字		前年比	
		売上比		売上比	増減額	%
売上高	99,020	100.0	102,000	100.0	2,980	103.0
営業利益	3,018	3.0	2,300	2.3	△718	76.2
経常利益	2,643	2.7	2,000	2.0	△643	75.7
当期純利益	1,292	1.3	1,100	1.1	△192	85.1

2015年度 連結通期業績予想 - 売上高

【連結】 (百万円)

	売上高		
	2014年度 通期実績	2015年度 通期予想	対前年比
建材事業	69,650	71,400	102.5% 1,750
形材外販事業	23,614	24,200	102.5% 586
環境事業	4,038	4,650	115.2% 612
その他事業	1,718	1,750	101.9% 32
(消去又は全社)	—	—	—
合計	99,020	102,000	103.0% 2,980

■ 売上高予想増減分析(前年比)



- ・建材事業は、公共事業など建設投資の前年割れが予想されるものの、リニューアル事業・フロント事業の強化およびビルサッシ事業の受注獲得に引き続き注力することで、前年同期比102.5%、17億5千万円増を見込んでいます。
- ・形材外販事業は、アルミ加工品事業の拡販を強化し、前年同期比102.5%、5億8千6百万円増と見込んでいます。
- ・環境事業は、受注が順調なことなどから、前年同期比115.2%、6億1千2百万円の増収を見込んでいます。

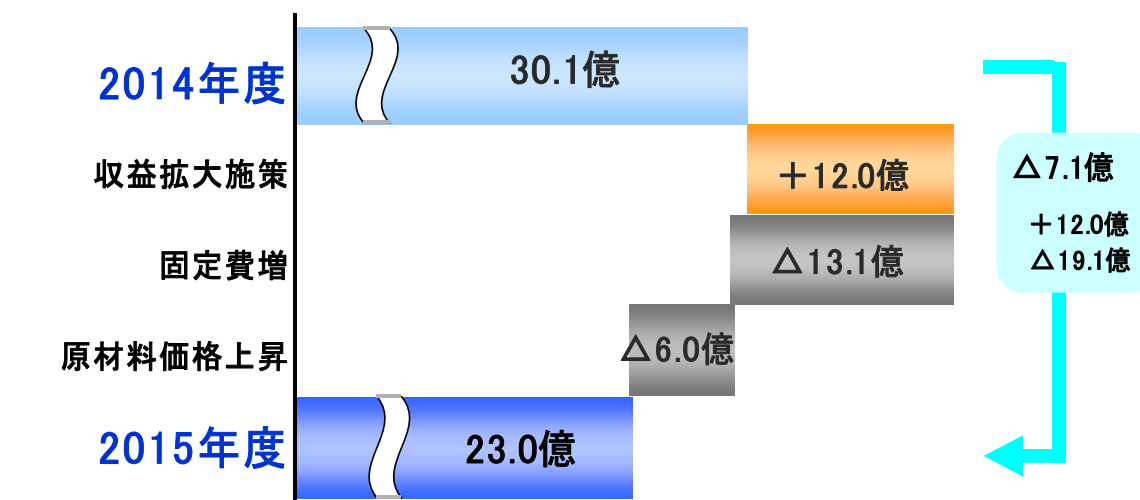
2015年度 連結通期業績予想 – 営業利益

【連結】

(百万円)

	営業利益		
	2014年度 通期実績	2015年度 通期予想	対前年比
建材事業	3,654	2,550	69.8% △1,104
形材外販事業	253	500	197.6% 247
環境事業	165	350	212.1% 185
その他事業	140	100	71.4% △40
(消去又は全社)	(1,195)	(1,200)	(5)
合計	3,018	2,300	76.2% △718

■ 営業利益予想増減分析(前年比)



営業利益は、営業プロセスの徹底した効率化を推進し、利益確保の営業活動に注力することや中期経営計画『躍進』の収益拡大施策の効果を見込んでいますが、固定費や原材料価格の上昇などのコスト増により、前年同期比76.2%、7億1千8百万円減の23億円を見込んでいます。

III. 中期経営計画「躍進」(2014-2016年度)

目指す企業像への道のりと中計の位置付け

2020年度 数値目標	
売上高	1,300億円
営業利益率	6%

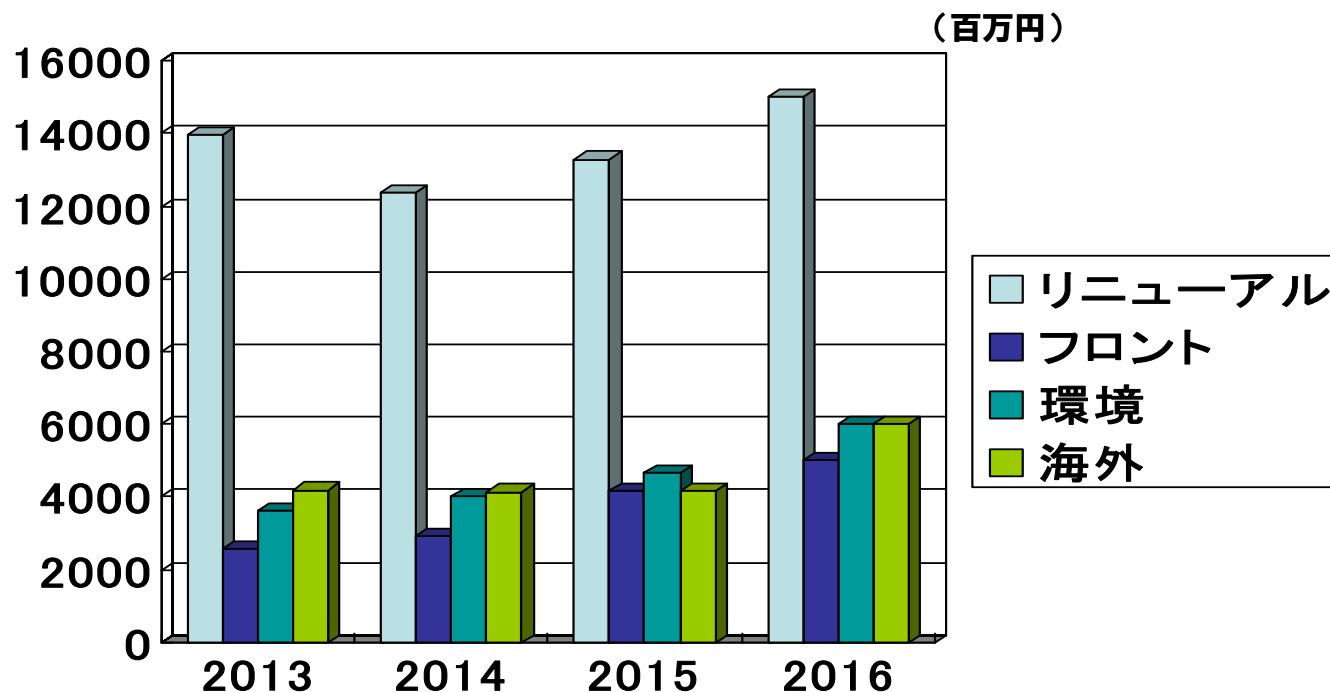
(ビジョン)
不二サッシの目指す企業像(2020年)

ビジネスイノベーションを成し 遂げた、顧客価値を提供する エンジニアリング企業	＝	アルミサッシで培われたメーカー としての技術力を活かし、お客様 の多様なニーズに総合力で対応で きる企業に変革し、社会に貢献する
---	---	---



中期経営計画／成長分野の強化

市場機会が見込める分野の事業モデルを充実させ、成長分野の売上を拡大し、中期経営計画3年目の売上構成比を34%に引き上げます。



2014年度／リニューーアル事業は消費増税の影響を受け売上減少、フロント、環境事業は営業強化により売上増加、海外事業は、マレーシア市場の環境悪化により売上減少、2015年度はそれぞれの事業について営業拡大を図り、2016年度の売上構成比目標の達成を図ります。

中期経営計画『躍進』数値目標

(百万円)

	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 予想	2016年度 計画
売上高	98,648	99,020	102,000	105,000
営業利益率	3.8%	3.0%	2.3%	4.0%
純資産	11,626	15,527	16,630	18,000以上
有利子負債	24,255	23,206	22,500	22,000以下

IV. 2014年度 下半期トピックス

アルエア ライティングシステム最上位機種 「ALAIR-GRAND」2014年度グッドデザイン賞受賞

2014年12月10日

不二サッシ株式会社は、アルミの高級感を前面に押出した、スタイリッシュなLED商品「アルエアライティングシステム」に、2014年度グッドデザイン賞受賞商品「アルエア-グラン」をラインナップし、発売します。

グッドデザイン賞では「サッシにLEDを組込むニーズの高まりからLED事業に取り組む不二サッシ社が、既存事業で磨いてきたアルミ押出し成型の持ち味を活かしたパーソナル照明器具に挑戦した製品」として評され、「照明器具のジャンルで無垢のアルミ材の良さをストイックな造形で伝えようとしたデザイナーの熱意」「愛着の持てるプロダクトを製品化しようとした企業姿勢」が評価されました。



北海道不二サッシ「本社工場」竣工

2015年2月6日

不二サッシ株式会社のグループ会社である北海道不二サッシ株式会社（代表取締役社長：榎本克英、北海道札幌市）は、建設を進めていました本社工場の建て替え工事が完了しました。

北海道不二サッシは1963年の設立以来、当社グループ北海道地区の製販一体の拠点として成長してまいりました。

建て替えにより、生産ライン面積が約1.5倍になり、人員配置やライン配置が適切になされるため、製品加工の流れがスムーズになり、処理能力の大幅な改善が見込めます。当工場の稼働により、北海道地区における製造供給拠点が整備され、初年度は生産高15%以上の向上を見込んでおります。今後は、機械設備等の増設と事業体制の強化を図り、更なる拡販を目指してまいります



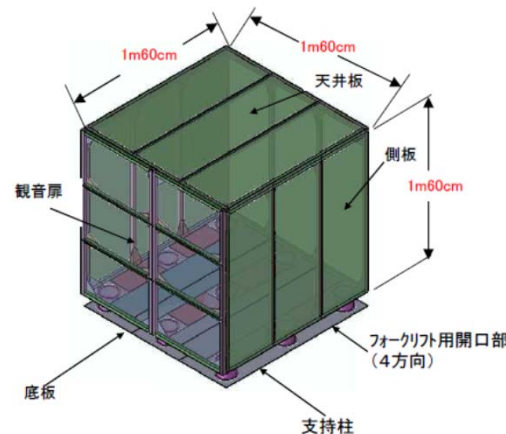
不二ライトメタル

国土交通省「遠隔離島における産学官連携型の海洋関連技術開発」に参画が決定

2015年3月27日

不二ライトメタルは南鳥島における産学官連携型の海洋関連技術開発に「マグネシウム合金材の軽量コンテナの開発」を提案し、採択されました。

遠隔離島が海洋開発基地として活発に利用されるには、物資を効率的かつ空輸に対応した小型の荷役機械で取り扱えるような軽量コンテナシステムが必要になります。そこで、不二ライトメタルは、アルミニウムより比強度が大きく（比重2/3、強度が同等）、軽量なマグネシウム合金材適用のコンテナの研究開発を行いニーズに応えるものです。〔国土交通省HPを参照ください〕



ユニットハウス 増産体制確立へ

2015年4月9日

不二サッシ株式会社は、中期経営計画『躍進』の下、特需事業の拡大を進めています。主力商品であるユニットハウス及びアルミ加工品の製造協力工場と共に増産体制を整え、今春から生産を開始致しました。これにより、既存生産高をこれまでの1.5倍、約15億円実現可能になります。

1. 生産の概要

(1)所在地	: 栃木県宇都宮市
(2)敷地面積	: 7500 m ²
(3)工場建屋面積	: 2000 m ²
(4)その他	: 販売展示場ブース

2. 生産の概要

現行生産年間規模

生産額 約10億円

開始以降年間規模

生産額 約15億円



アルミ加工機「NCルーター」



ユニットハウス用アルミ階段

アルミボディのペンダントライト「i-v (アイ・ヴィ)」の開発 TOKYO DESIGN WEEK in MILANO 2015 で発表

2015年4月14日～19日

不二サッシ株式会社は、アルミ加工技術と独自開発した薄型LEDモジュールを組み合わせた「アルエアデスクライトシリーズ」などのLED製品を発売しております。

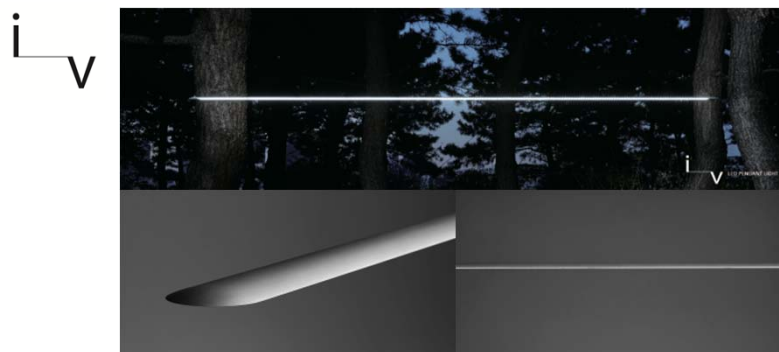
この度新たに 建築家 窪田茂氏がデザイン監修をしたアルミボディの薄型ペンダントライト「i-v」の開発を進め TOKYO DESIGN WEEK in MILANO 2015 で発表しました。

「可視／不可視」・・「visible／invisible」をコンセプトとした「i-v」は、当社が独自に開発した薄型面発光LEDモジュールを連結し、長さ1880mm 幅60mm 厚さ8mmのアルミボディに組込んだ設計としました。当社のLEDモジュールとアルミ加工技術により、窪田茂氏の意図した「極限まで薄く仕上げ、空間に溶け込み、光だけが浮遊する」スタイリッシュなペンダント照明を実現いたしました。

このペンダント照明「i-v」は4月14日よりイタリアミラノで開催されるミラノ・サローネ（国際家具見本市&デザインイベント）に出展する TOKYO DESIGN WEEK in MILANOにおいて「Shigeru Kubota × Fujisash」として発表を行いました。



ミラノの会場風景



窓から夢をひろげていきます
不二サッシ